

令和7年度  
工事 第86号

全国瞬時警報システム更新工事

仕様書

おいらせ町 中下田 外 地内

おいらせ町

1. 件名

全国瞬時警報システム更新工事

2. 履行期間

契約締切の翌月から令和 8 年 3 月 2 1 日

3. 業務内容

本工事は、全国瞬時警報システム（以下、「Jアラート」という。）の老朽化等に伴う機器を更新することを目的とする。

- 1）受注者は業務の実施にあたり、関係法令等を遵守しなければならない。
- 2）受注者は、業務上知り得た機密及び個人情報について、他に漏らしてはならない。業務終了後も同様とする。

4. 工事概要

「J-ALERT受信機」「無停電電源装置」を更新するもの

- (1) 取付作業
  - ア Jアラート受信機の更新 1 台
  - イ 無停電電源装置の更新 1 台
- (2) 調整作業
  - ア Jアラート受信機の調整 1 式
  - イ 無停電電源装置の調整 1 式
- (3) 現地総合調整 1 式

5. 機器仕様

「Jアラート受信機」、「無停電電源装置」の機器仕様は、次のとおりとする。

1. Jアラート受信機

(1) 一般仕様

ア CPU	2.0GHz 以上
イ 主記憶（メモリ）	16GByte 以上
ウ 保存容量（ストレージ）	20GByte 以上（システム用） 20GByte 以上（ログ用） ※システムとログでの保存領域の物理分離し故障時の切り分けが明確であること。
エ LED	9 個 ※power 1 個、status 2 個、alarm 6 個とし LEDを目視することで状態、故障内容がわかること。
オ 電源電圧	AC100V±10%・50/60Hz±3Hz
カ 電波規制	VCCI classA 取得
キ 静電気放電イミュニティ	IEC61000-4-2（JIS C61000-4-2）レベル3

ク サージイミュニティ	IEC61000-4-5 (JIS C61000-4-5) レベル2
ケ 伝導妨害イミュニティ	IEC61000-4-6 (JIS C61000-4-6) レベル2
コ 消費電力	50W 以下 (定格) 60W以下 (最大)
サ 寸法・重量	360.0 (W) × 225.0 (D) × 87.4 (H) mm (突起物除く) 程度 5kg 以下
シ 環境条件	動作環境 温度0℃～+40℃ 湿度10%～90% (結露なきこと) 保存環境 温度-10℃～+50℃ 湿度10%～90% (結露なきこと)

## (2) 外部インターフェース

ア イーサネット (ETHER)	100BASE-TX/1000BASE-T 1ポート
イ コンソール/シリアル	RS-232C 1ポート
ウ デジタル出力	8出力 (a接点)
エ 音声出力	ステレオ 1ポート
オ 衛星データ受信 (RFIN)	Fタイプ (メス) 1ポート
カ USB3.1	USB3.1 Gen1×2ポート

## 2.無停電電源装置

### (1) 一般仕様

ア 出力 (定格負荷) 容量	750VA/500W
イ 定格負荷力率	0.67
ウ 給電方式	エコモード搭載、常時インバータ給電 正弦波出力

### (2) 交流入力

ア 入力プラグ形状	平行2極付きプラグ (NEMA5-15P)
イ 定格電圧	100VAC・110VAC・115VA・120VAC ※既設無停電電源装置と同等の定格電圧で選定すること。
ウ 起動電圧範囲	定格電圧－15%～146VAC
エ 電圧変動範囲	定格電圧－22% (100%負荷時) ～146VAC
オ 定格電流	5.8A・5.3A・5A・4.8A
カ 最大電流	7.6A・6.9A・6.6A・6.4A
キ 周波数変動範囲、変動速度	35～75Hz、1Hz/SEC.以下
ケ 効率	95%以上 (エコモード時) 87%以上 (インバータ運転時)

コ 力率	0.95以上
サ 容量	750W以下

(3) 交流出力

ア 出力コンセント	抜け防止コンセント（2PEロック付）4個
イ 定格電圧	100VAC・110VAC・115VAC・120VAC ※既設無停電電源装置と同等の定格電圧で選定すること。
ウ 電流	ノンリニア負荷時 7.5A・6.8A・6.5A・6.3A 抵抗負荷時 5A・4.5A・4.3A・4.2A
エ ピーク電流	ノンリニア負荷時 18.8A・17A・16.3A・15.6A
オ 電圧安定度	±2% (0～100%抵抗およびノンリニア負荷時)
カ 電圧応答 (過渡変動回復時間)	1msec.以下 (0⇔100%抵抗負荷変動時、0⇔100%交流電圧急変時)
キ 速度 (瞬時電圧変動)	6%rms以下 (0⇔100%抵抗負荷変動時、0⇔100%交流電圧急変時)
ク 電圧波形歪率	3%以下 (0～100%抵抗負荷時) 6%以下 (0～100%ノンリニア負荷時)
ケ 周波数同期範囲	35～75Hz
コ 過負荷耐量	110% (1分、インバータ運転時) 800% (2サイクル、バイパス時)
サ 停電切替時間	給電品質優先モード (常時インバータ) 時 無瞬断 エコモード時 10msec程度

(4) バッテリー

ア 種類	小型シール鉛蓄電池 (期待寿命8年)
イ 停電保持時間	6分以上 (500W負荷時) (満充電、初期値、周囲温度20℃)
ウ 充電回復時間	約10時間 (100%負荷放電後90%回復充電時間)

(5) その他

ア 発熱量	290 k j / h 以下
イ 内部電力 (参考値)	通常時 70W 最大時 90W
ウ 騒音	58db
エ ノイズ規格、安全規格 環境対応	VCCI class A、RoHS指令適合 動作温度 -10℃～+55℃ バッテリー期待寿命温度 -10℃～25℃

6. 必要な資格、設備、器具等

特になし

7. 提出書類

提出書類	提出時期
1)現場代理人及び主任技術者届	定めた後速やかに
2) 施工計画書及び工程表	着工前 (契約締結後14日以内)
3) 着工届	着工時速やかに
4) 打合簿	変更又は確認が必要な都度
5) 完成届・写真帳	工事完成の日から5日以内 施工前・施工中・施工後の写真付き
6) 施工管理図	工事完成の日から5日以内
7) 引渡書	完成検査合格後
8) その他発注者が必要と認めた書類	必要な都度

8. 代金の支払い

完了検査合格後、受注者の請求により一括支払いするものとする。

9. その他

(1) 本工事を行うにあたり、設計書、図面、特記仕様書に記載されていない事項については、最新版の国土交通省大臣官房技術調査課電気通信室編集「電気通信設備工事共通仕様書」(以下「共通仕様書」という。)並びに青森県県土整備部「土木工事共通仕様書」に準じて施工することとする。

(2) 本工事にかかる廃材等は関連法令に照らし適切に処理し、処理した結果を書面により報告すること。

- (3) 本工事の作業の範囲において、施設の水道及びトイレの使用を許可する。
- (4) 施工箇所以外に損傷を与えた場合は、発注者の指示に従い、原形に復旧すること。費用は施工者負担とする。
- (5) 施工にあたっては、当施設及び近隣施設の利用者並びに周辺住民に十分配慮すること。
- (6) この仕様書に定めのない事項については、発注者及び受注者双方の協議により決定することとする。また、工事に関する協議等については、打合簿により行うこととする。